

児童が主体的に学び、表現力を高めるための授業の工夫  
—小規模校の良さを生かした体験的な学習をととして—

日立市立山部小学校

1 はじめに

本校では、山部の豊かな自然の中で地域の人々の協力を得ながら様々な体験活動を行ってきた。それらの体験活動を通して、自分の考えをしっかりとって、失敗を恐れず自分の意見を堂々と発言し、友だちの意見を聞きながら自分の考えを深めていける児童の育成を目指している。今回の実践は、自分たちで生き物を採取して育てることから、興味関心を高めて、進んで関わりをもとうとし、それを相手に伝える力につなげようとしたものである。

2 指導案

(1) 単元名 生きものはっけん

(2) 目 標

- 生き物とそれらの育つ場所、変化や成長の様子に関心をもち、生き物に親しんだり、大切にすることができる。 (生活への関心・意欲・態度①)
- 生き物の世話を工夫して行うとともに、生き物の様子や育てていて感じたことを自分なりの方法で表現することができる。 (活動や体験についての思考・表現②)
- 生き物は生命をもっていることや成長・変化していることに気付くとともに、生き物と関わり合って生活する楽しさ、自分や友達のよさや成長に気付くことができる。 (身近な環境や自分についての気付き③)

(3) 指導にあたって

① 児童の実態 <実態調査平成28年5月23日1年1名、2年6名、計7名調べ >

ア ザリガニについて答えましょう。 (単位：人)

- ・ ザリガニをつかまえたことはありますか。 ある(4) ない(3)
- ・ ザリガニを育てたことはありますか。 ある(2) ない(5)
- ・ 足は何本ありますか。 8本(1) 6本(1) 4本(2) わからない(3)
- ・ はさみは何本ありますか。 2本(5) わからない(2)

イ 生き物を捕まえたり育てたりすることは好きですか。 はい(7) いいえ(0)

ウ 生き物を育てたいと思いますか。 はい(7) いいえ(0)

エ 自分の思ったことを発表することは好きですか。

好き(2) あまり好きではない(4) きらい(1)

本学級の児童(1年生1名、2年生6名)は外遊びが好きである。休み時間は遊具で遊ぶだけでなく、校庭の草むらでバッタやカエル、カナヘビ、トカゲなどを捕まえたり、自宅で、捕まえた生き物を飼ったりしている。実態調査のアンケートからも、生き物に対する関心の高さが分かる。しかし、生き物に対する知識は個人差がある。そこで、生き物を飼育し、観察することにより、生き物の成長や変化の様子に気付かせたい。人間関係においては、少人数の学級で生活しているため、周りの児童との関係を気にして自分の意見を言えなかったり、他の児童の意見を聞き入れることができずに、自分の考えにこだわってしまったりする場面も見られる。また、学級内でははっきり話ができて、大勢の前に出ると萎縮して話せなくなってしまう児童もいる。自信をもって、話し合いを行い、発表できる力をつけていきたい。

## ② 教材観

本単元は、小学校学習指導要領生活科の内容（７）「動物を飼ったり植物を育てたりして、それらの育つ場所、変化や成長の様子に関心をもち、また、それらは生命をもっていることや成長していることに気付き、生き物への親しみをもち、大切にすることができるようにする。」に基づいて設定されたものである。ここでは、児童が自ら採集した生き物を継続的に飼育することによって、生き物のいる場所の特徴や生き物の動き、その生態のおもしろさ、不思議さに気付くようにするものである。そして、生き物に親しみをもち、それらが生命をもっていることや成長していることに気付くとともに生き物を大切にすることができるようにすることを目指している。飼育の対象としては、児童の身近な生き物であるザリガニを取り上げる。ザリガニは、生活能力が高く、雑食性で、比較的飼育しやすい。また、ザリガニを飼育した経験のある児童も少ないので、多くの驚きが得られると考える。

## ③ 指導観

指導にあたっては、児童が豊かな体験活動を行えるように、場の設定を行う。地域の方に協力を依頼し、実際に自分たちでザリガニや水辺の生き物を捕る体験を行わせたい。児童が自分が採った生き物を繰り返し世話することで、生き物に関心をもち、それらが生命をもっていることや成長していることに気付かせたい。そして、上手に世話ができるようになった自分たちの成長にも気付かせたい。学習の最後には、生き物の世話をし気付いたことを発信させる場を設定し、ザリガニとりに協力してくれた地域の人や他学年の児童を招待して伝えたい。生き物について気付いたことを伝えるために、絵や文・クイズ等で表現し、楽しく表現する力を育てたい。その活動の中では、自分の意見を伝えたり、友だちの意見を聞く場面が度々出てくると思われる。教師は、児童の様子を見守りつつ、自分の意見が認められ、楽しく活動できるように支援していきたい。そのほかに児童の思いを表現しやすいようにワークシートを工夫して、短時間で書くことができるようにしたり、ザリガニに関する本を教室に置いて、生き物の変化やすみか等疑問点をすぐに調べられるような環境作りを行ったりして、意欲的に活動できるようにしていきたい。

## （４） 指導計画（１３時間取扱い）

第１次 生き物を探しに行こう ----- ４時間

第２次 大切に育てよう ----- ４時間

| 次                             | 時 間             | 主な学習活動・内容             | 評価の規準                                                 |
|-------------------------------|-----------------|-----------------------|-------------------------------------------------------|
| 「いきものランド」を開設しよう<br>第３次<br>４時間 | ９               | ・「いきものランド」発表会の計画を立てる。 | ① ・友達と協力して「いきものランド」を開き、進んで生き物のことを紹介しようとしている。（発言・行動観察） |
|                               | １０<br>⑪<br>(本時) | ・「いきものランド」発表会の準備をする。  | ② ・育ててきた生き物との関わりを振り返り、自分なりの分かりやすい方法で表現している。（行動観察）     |
|                               | １２              | ・「いきものランド」発表会を開く。     | ③ ・自分の伝えたいことが相手に伝わることの楽しさに気付いている。（行動観察・振り返りカード）       |

第４次 また育てたいね ----- １時間

## （５） 本時の学習

### ① 目標

「いきものランド」発表会での発表の練習をし、どのようにしたら、わかりやすく伝えられるか考えることができる。

② 準備・資料

・生き物マップ、写真、生きもの日記、図鑑、画用紙、ペン

③ 展開

複式学年に配慮した指導☆ 個に応じた指導◎ 評価の視点※ 教師の支援○

| 学 習 活 動 ・ 内 容                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                    | 教 師 の 支 援 ・ 評 価                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                       |
|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| <p>1 前時の活動を振り返り、本時の課題をつかむ。</p> <p>(1) 活動内容を確認する。</p> <p>・「いきものランド」発表会の発表の練習をしよう。</p> <p>(2) めあてを確認する。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px 0;"> <p>いきもののせわをしてわかったことを、どのようにしたらわかりやすくつたえられるかかんがよう。</p> </div> <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px; margin: 10px 0;"> <p>○伝える相手</p> <p>・ 3・4年生</p> <p>・ ザリガニとりを手伝ってくれた地域の人</p> </div> | <p>○教師は、進行、児童支援等、適時役割を分担し、協力しながら指導を行う。</p> <p>○前時までにグループごとに行ってきた活動を振り返り、本時の活動内容、めあてを確認する。</p> <p>○伝える相手、伝える内容を確認し、目的に合った活動ができるようにする。</p> <p>○友達の発表を、よいところや改善した方がよいところを意識して見るように助言する。</p> <p>○自分たちが楽しむためではなく、相手に伝えるために行っていること、どのようにしたら伝わりやすいかを考えるよう助言する。</p> <p>○発表会に行うように1グループごとに発表する。</p> <p>○発表会の練習であることを確認し、間違っても大丈夫なことを話し、自信をもって発表するように励ます。</p> <p>○1グループが終わるごとに、感想や気付いたことを発表し、互いによりよくするための助言ができるようにする。その際、改善点だけではなく、よいところも見つけるように話し、活動意欲を高める。</p> <p>◎協力して仲良く活動できるように、声をかけたり様子を聞いたりして支援する。</p> <p>☆1年生が戸惑っているときには、一緒に活動できるように支援する。</p> <p>○協力して活動しているグループのよさを認め、みんなで工夫したり、協力したりして活動ができるようする。</p> |
| <p>2 発表の練習をする。</p> <div style="border: 1px dashed black; padding: 10px; margin: 10px 0;"> <p>発表グループ</p> <p>○○○○</p> <p>○○○</p> <p>児童席</p> </div> <p>(発表例)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 劇</li> <li>・ 歌</li> <li>・ クイズ</li> <li>・ 紙芝居</li> </ul>                                                                                                                   | <p>※ 「いきものランド」発表会での発表の練習をし、どのようにしたら、わかりやすく伝えられるか考えることができたか。</p> <p>(行動観察・発表)</p> <p>○本時の活動を振り返り、次時への見通しがもてるようにする。</p> <p>☆1年生には、個別に話し、理解できるようにする。</p>                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                 |
| <p>3 本時の活動を振り返る。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ よくできたところ</li> <li>・ 改善した方がよいところ</li> <li>・ 友達のよさ</li> </ul>                                                                                                                                                                                                                                                        |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                       |

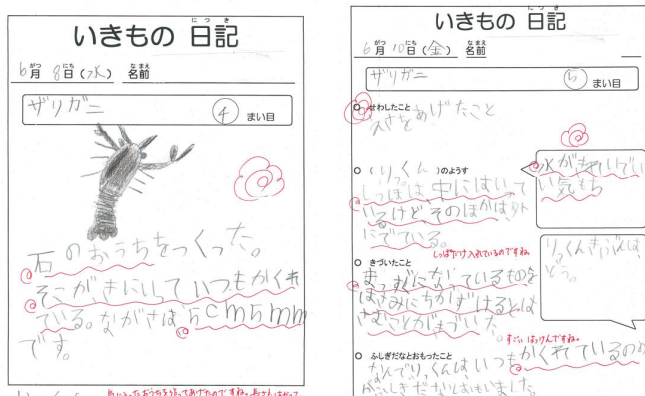
### 3 資料（ワークシートと写真）



地域の方に教えていただきながらザリガニとり



教室で一人一人名前をつけて飼育した。



ザリガニの様子を記録したワークシート



分からないことはすぐ調べる。



#### いきものランドフェスティバルの実施

3・4年生とザリガニとりを教えてくれた地域の方を招待して、ザリガニの世話をした分かったことをクイズや劇に表して発表した。

### 4 成果と課題

自分たちが捕って育てたザリガニに対する愛着は強く、名前をつけて毎日様子を観察していた。進んでザリガニについて調べてきたり、すみかを作ったり主体的に学習に取り組むんだりする子も多かった。いきものランドフェスティバルでは、観察してきたからこそ分かる動きや脱皮などをクイズや劇にして表現することができた。また、学習が終わった後も、大切に家に持ち帰り世話をしていた。ザリガニが児童にとって身近なものになり、学習意欲を高めることができたのだと思う。

しかし、友達の良さに気付くことはできても、自分の良さを認めることは難しい児童もいた。もっと話し合いの場面を多くして、自分の良さに気付くようにする必要がある。また、気付きの質を高める取り組みも行っていきたい。